



筑波大学
University of Tsukuba

文部科学省 課題解決型高度医療人材養成プログラム

筑波大学
東京慈恵会医科大学
茨城県立医療大学

「精神科多職種連携治療
・ケアを担う人材養成」

Psychiatric Staff Education Program for Transdisciplinary Approach (PsySEPTA)

キックオフシンポジウム

2019年
3/9 13:00
16:30
(12:30開場)
土
筑波大学
臨床講義室A



開会の挨拶 原 晃 (筑波大学理事・副学長 附属病院長)

来賓の挨拶 中山 進司 (文部科学省高等教育局医学教育課医学教育係 主任)

講演I

「本事業の概要について」

新井 哲明

(筑波大学医学医療系臨床医学域精神医学 教授)

「多職種連携が目指すべきものとは」

繁田 雅弘

(東京慈恵会医科大学精神医学講座 教授)

「チーム医療を考える
～回復期リハビリ病棟のリエゾンの臨床から～」

山川 百合子

(茨城県立医療大学医科学センター 教授)

講演II

「多職種連携における作業療法士の役割
～急性期医療から就労支援まで～」

齋藤 さわ子

(茨城県立医療大学保健医療学部作業療法学科 学科長)

「多職種連携における
コミュニケーションスキルについて」

桑原 香苗

(一般社団法人日本プロセスワークセンター 教員)

特別講演

「精神科のチーム医療を支える要因について」

山本 賢司

(東海大学医学部専門診療学系精神科学 教授)

閉会の挨拶 加藤 光保 (筑波大学医学医療系長、事業評価副委員長)

申し込み：ご所属・ご氏名を明記の上「seishin.renkeigp@md.tsukuba.ac.jp」までお申し込みください。

お問合せ：筑波大学附属病院 PsySEPTA事務局 電話：029-853-8069

主催：筑波大学附属病院 文部科学省 課題解決型高度医療人材養成プログラム「精神関連領域」採択事業

Access Map



お車でお越しの方は
こちらの駐車場を
ご利用ください
(当日はゲートを開放)

臨床講義室は
医学図書館の2階です
付近に案内を掲示いた
します

交通案内
つくば駅で「筑波大学循環(右回り)」
「筑波大学中央」行きバスに乗り、
「筑波大学病院入口」で下車

- B バス停(筑波大学循環バス)
 B バス停(高速バス)
 ベデストリアンデッキ(歩行者専用通路)
- i 案内センター
 P 駐車場
H ヘリポート
 建物
 運動場
 池
 通路